

Zoo Zoom おびひろ

☆クイズ☆ わたしはだれでしょう？
おでこ あし しっぽ



ヒント♪ とても大きなどうぶつだよ

答えは正解の動物近くに掲示してあります。

獣医つれづれ日記 vol.7 ~真夏の夜の悪夢~

真夏のある夜、突然不吉な電話が…。恐れていた事態、リスガルの育児放棄です。放っておくと赤ちゃんは死んでしまいます。薬店に飛び込んで粉ミルクを手にし、動物園に急行すると、まるで宇宙人…ではなく天使のようなリスガルの赤ちゃんがタオルにくるまれて待っていました。しかしそれが悪夢の始まりだったとは…。

夜中もミルクを数時間ごとに与えないといけないので、とりあえず自宅に持ち帰ります。寝過ごしてミルクをやり忘れたらどうしよう…という心配は無用でした。何と赤ちゃんはお腹が空くと、「きい！きい！」と家中に響く超音波のような声でりっぱに自己主張し、こちらには様でも目が覚めてしまうのです。

朝はカゴ入りの赤ちゃんと一緒に出勤し、夜中には眠い目をこすりつつ授乳、という試練の日々。もう一人の職員と3日ごとの交代で努めました。いやあ、お母さんってホントに大変ですね。

しかしそんなある日、さらなる悪夢が…。何と、私の目の前で、別の母リスガルが赤ちゃんを放棄！…というわけでその日からカゴは二つに、夜中の超音波も倍音量に。翌日出勤してきた交代職員が私には天使に見えましたが、彼女は二つのカゴを見て愕然となっていました。「ソ・レ・は？…あああ…（絶望の叫び）。」 獣医師 M.S



おびひろ動物園情報誌『Zoo Zoom おびひろ』平成26年度春号

発行日：平成26年4月26日

編集・発行：おびひろ動物園 〒080-0846 帯広市緑ヶ丘2番地

TEL：0155-24-2437 E-mail：zoo@city.obihiro.hokkaido.jp

ホームページ：http://www.obihirozoo.jp/

ブログ：http://www.mytokachi.jp/bp/obihirozoo/

ブログ携帯版
はコチラから



モルモットの『ミルフィーユ』メス 2013年7月生まれ
モルモットの中でも特徴的な色をしていて、部屋のトンネルの上にいることが多いので比較的すぐに見つけられます。ちびっこふぁーむの「ふれあい」にもよく出ているので、もしかしたらどこかで会っているかもしれませんね。



みずどり 水鳥・植物食

鳥たちを、よ〜く見てみよう！ 猛禽類・動物食

しゅうい みわた 周囲を見渡す目

目は顔の横にあり、視野が広く天敵となる動物が現れても早く気がつくことができます。

両目で物を見ることが得意ではないので、よく見ようとするときは片方の目で見ることが多いです。

か きのう つき ろ過機能付き

植物食が多い水鳥のくちばしは平べったく、「ギサギサ」がついているのが特徴です。エサと一緒にくちばしに入った水はこの隙間から外に出します。

動物園ではタライにエサ(カモ用ベレットなど)を入れ、水でふやかして与えています。

みず 指の間に水かき

水鳥の足の指の間には水かきがあります。この水かきを使って、水の上でも速く移動することができます。

水鳥は尾羽の下にある油脂腺から分泌される油脂を羽に塗ることによって、羽が水を弾き、また羽の中にある空気が浮力となり水の上に浮かぶことができます。

顔と目



オシドリ(めす)



オオワシ

きより はか 距離を測る目

獲物を捕らえるために正確な距離感が必要なため、目は顔の前向きについています。

フクロウ類は眼球を動かすことができないので視野が110度しかありませんが、首が左右それぞれ270度回転するので、周囲を見ることができます。

くちばし



オオハクチョウ



オオワシ

やくわり ナイフとフォークの役割

猛禽類のくちばしは先端が尖っていて、肉や魚などの大きなエサを小さくちぎって食べるのに便利です。

動物園で大きなエサを食べるときは右の写真のように、エサを足で押さえて、くちばしでちぎって食べます。

足・爪



カナダガンの足



オオタカの足

えもの つめ 獲物をつかむ爪

ワシ類やフクロウ類の足は細く見えますがとても力強く、鋭い爪で獲物を捕らえます。

この曲がっている爪を「鉤爪」と言い、捕まったら簡単には外せません。

園内には他にもたくさん種類の鳥たちがいます。他の鳥たちにはどんな特徴があるのか観察してみると楽しい発見があるかもしれません。